

特定小電力トランシーバー

取扱説明書・保証書

お買い上げいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、この取扱説明書をお読みください。
お読みになったあとは、後日お役に立つこともありますので、必ず保存してください。

ICB-U800D

Sony Corporation © 1994 Printed in Japan



主な特長

このICB-U800Dは郵政省の技術基準適合証明を受けた、特定小電力トランシーバーです。
免許や資格なしで、このままどなたにもお使いいただけます。



- 電話感覚で話せる同時通話タイプ
- 空チャンネルを自動的に選択するMCA(マルチチャンネルアクセス)方式
- お好きなメッセージを作って送れる伝言機能
- 収納時に便利なアンテナ回転方式
- 動作状態がひと目でわかる液晶表示
- 送信出力10mW
- 多少の雨や雪でも使えるJIS防滴Ⅱ形仕様

トランシーバーご使用にあたってのご注意

技術基準適合証明ラベルについて

本機の裏面についている技術基準適合証明ラベルをはがさないでください。このラベルをはがすと技術基準適合機と認められなくなるので、必ずラベルがついている状態で使用してください。

使用上の制限について

- 特定小電力トランシーバーでは、限られた周波数を有効に利用するために、電波法により次のような制限が定められています。
一定の時間以上は連続で通信できません。
電波法により、チャンネルの独占を防ぐために3分通信時間制限が設けられています。
送信を開始して通信状態が3分を越えると自動的に通信が終了します。
- 旅客用航空機の中で使用しないでください。
- テレビやラジオ、その他無線局の近くで使用すると妨害を与えることがありますので注意してください。
- 他人の通信を聞いてこれを漏らしたり、窃用したりしないでください。
- トランシーバーは、他の無線局または高周波利用設備から混信妨害を受けても保護されません。
- 本機の使用は日本国内に限られます。

正しくお使いいただくために

置き場所について

- 次のような場所に放置することは避けてください。
 - 直射日光があたる場所や暖房器具の近く。
 - 窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。

異物について

内部に液体をこぼしたり、異物を入れないでください。
特にDC IN 4.5V端子には異物を入れないようご注意ください。

アンテナについて

アンテナは、無理に折り曲げたりしないようご注意ください。

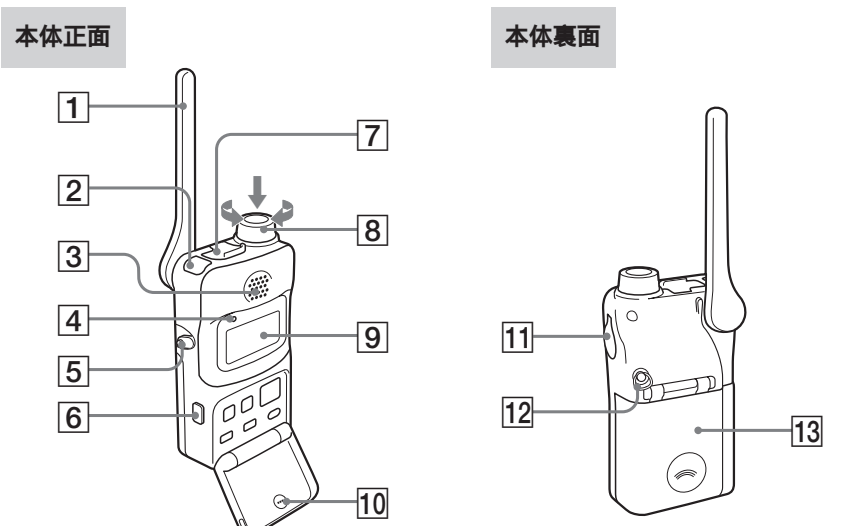
お手入れ

- 雨水や海水などで濡れたときは、乾いた布でからぶきしてください。
- 汚れたときは柔らかい布でからぶきしてください。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

異常や不具合が起きたら

すぐに電源を切り(乾電池やACパワーアダプター、カーバッテリーコードを本機から抜いて)、内部に手を触れずに、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

各部の名称と働き

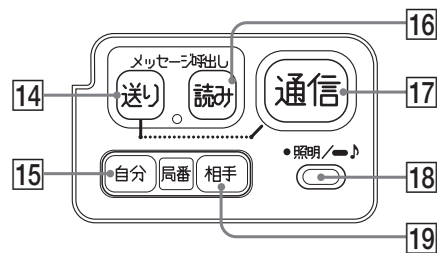


- 1 アンテナ
180°回転します。
裏面の目盛はアウトドアなどで長さを測る目安にお使いください。
- 2 電源ボタン
切り忘れ防止のため、電源を入れてから約8時間後に自動的に電源が切れます。
- 3 スピーカー
- 4 メッセージ受信インジケーター
- 5 音量切り換えつまみ
大、中、小の3段階で切り換えられます。
- 6 開ボタン
ふたを開くときに押します。
- 7 MIC SP 端子
別売りのイヤレシーバーマイクをご使用になる場合、この端子につないでください。
別売りのイヤホンをご使用になる場合は、端子につないでください。

ご注意

- 端子の形が同じであっても、本機の推奨品以外のアクセサリーをつなぐと故障の原因になることがあります。
 - 防滴効果を高めるため、使用しないときは端子カバーを閉じておいてください。
- 8 選択つまみ
メッセージ・文字・局番を選ぶときには回し、カーソルを送るときには押します。
 - 9 表示窓
 - 10 マイク
 - 11 DC IN 4.5V端子
外部電源端子
防滴効果を高めるため、使用しないときは端子カバーを閉じておいてください。
 - 12 ハンドストラップ取り付け金具
 - 13 乾電池収納部

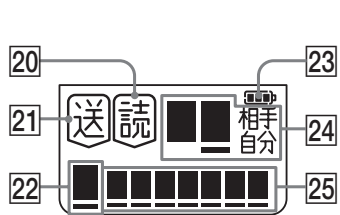
機能ボタン



- 14 送り(送りメッセージ呼び出し)ボタン
- 15 自分(自分の局番設定)ボタン
- 16 読み(読みメッセージ呼び出し)ボタン
- 17 通信ボタン
- 18 ●照明/音ボタン
 - 押すと約15秒間表示窓が照明されます。照明を消すにはもう一度押してください。
 - 1秒以上押すとブザーをON/OFFできます。
- 19 相手(相手の局番設定)ボタン

ハンドストラップの取り付けかた

表示窓



- 20 メッセージ読みモード表示
- 21 メッセージ送りモード表示
- 22 メッセージメモリー番号表示
- 23 乾電池残量表示
- 24 局番表示
- 25 メッセージ表示

主な仕様

送受信周波数	421.5750 ~421.7875MHz 440.0250 ~440.2375MHz (12.5 kHz 間隔18チャンネル対波) 421.8000 MHz (周波数制御チャンネル)	
アンテナ	ホイップアンテナ	
通話方式	複信方式	
電波形式	F3E または F2D (周波数制御チャンネルは F2D のみ)	
空中線電力	10mW	
受信方式	ダブルスーパーヘテロダイン方式	
電源	スピーカー直径 2.0cm 8 DC4.5V、単3形乾電池3本使用	
外部電源端子	定格DC4.5V 別売りAC/パワーアダプターAC-E45Mを接続して、AC100Vから使用可能 別売りカーバッテリーコードDCC-E245XLを接続して、12V/24V自動車バッテリーから使用可能	
使用温度範囲	- 10 ~ +50	
乾電池持続時間	乾電池の種類	連続使用できる時間 ¹⁾
	ソーニールカリ乾電池AM3	約40時間
	ソーニ乾電池SUM-3 (NS)	約20時間

最大外形寸法 約58×108×33.5mm(幅/高さ/奥行き)EIAJ^{※2}(アンテナ、突起部含まず)
質量 約195g(乾電池含む、他の付属品含まず)

*1 3分通話、12分待ち受け(パワーセーブモード)を繰り返して使用した場合の連続使用可能時間。周囲の温度により使用できる時間は異なります。特に寒冷地では使用時間が短くなります。

*2 EIAJ(日本電子機械工業会)規格による測定値です。

付属品

ソニー乾電池AM3(3)
キャリングケース(1)
ハンドストラップ(1)
取扱説明書・保証書(1)
サービス窓口・ご相談窓口のご案内(1)

別売りアクセサリー

ACパワーアダプター AC-E45M
カーバッテリーコード DCC-E245XL
イヤホン ME-81
イヤレシーバーマイク CBM-22

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
お買い上げ店、または添付の「サービス窓口・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。くわしくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではトランシーバーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過したあとも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。なお、補修用性能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

故障とお考えになる前に

症状	原因	処置
電源ボタンを押しても電源が入らない。	乾電池の入れ方が違う。 乾電池が消耗している。	⊕⊖を正しく入れる。 新しい乾電池を入れる。
	ACパワーアダプター、または、カーバッテリーコードのプラグがはずれている。	プラグをしっかり差し込む。
表示窓の文字が薄く見にくい。	乾電池が消耗している。 極端に寒い所、暑い所、湿気の多い所で使っている。	新しい乾電池を入れる。 適当な場所に移動する。
交信できない。	局番が相手の局番にあっていない。 相手との距離が離れすぎている。	相手の局番に合わせる。 「交信距離について」を目安にして再度交信する。
	相手が待ち受け状態になっていない。	相手が待ち受け状態になったところで呼び出す。
相手の声が小さい。	相手がフタを閉めた状態で交信している。	フタを開いた状態で交信する。
ブザーが鳴らない。	=OFFになっている。	=ONにする。
すぐに電源が切れる。	乾電池が消耗している。	新しい乾電池を入れる。

Sony online <http://www.world.sony.com/>

「Sony online」は、インターネット上のソニーのエレクトロニクスとエンターテインメントのホームページです。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35		
お問い合わせはお客さま相談センターへ		
● ナビダイヤル……………	0570-00-3311	受付時間： 月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)		
● 携帯電話・PHSでのご利用は……	03-5448-3311	
● Fax ……………	0466-31-2595	

この説明書は再生紙を使用しています。
VOC (揮発性有機化合物) 1%以下植物油インキ使用

電源について

乾電池で使うには



乾電池の残量表示について

電源が入っている間は表示窓に乾電池の残量を表示しますので、交換時期の目安にしてください。

乾電池が充分にあるとき	
乾電池が少し消耗しているとき	
残りわずかで、新しい乾電池を準備する必要があるとき	

乾電池持続時間については「主な仕様」をご覧ください。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗していると、残量表示がになり、ご使用中に電源が切れることがあります。その場合には、乾電池を3本とも新しいものと交換してください。乾電池の交換は、本機の電源を切った状態で行ってください。（乾電池を入れ換えても、設定されている局番や記憶されているメッセージの内容は保持されます。）

乾電池についてのご注意

- 乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破裂のおそれがあります。次のことは必ずお守りください。
- ⊕と⊖の向きを正しく入れてください。
- 新しい乾電池と使用した乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使用しないでください。
- 乾電池は充電できません。
- 長い間乾電池を使わないときは、取り出しておいてください。

液もれが起ったときは、電池入れに付いた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。

その他の電源で使うには

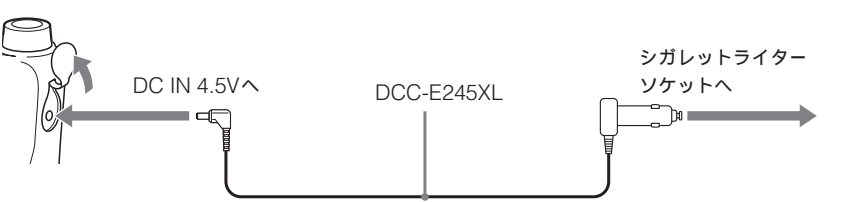
家庭用電源で使うには

ソニーACパワーアダプターAC-E45M(別売り)をつなぎます。



カーバッテリーで使うには

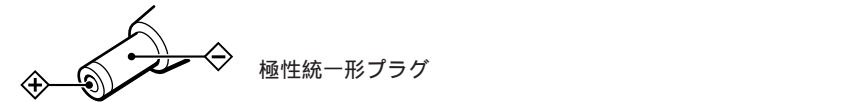
ソニーカーバッテリーコードDCC-E245XL(別売り)をつなぎます。



くわしくは、ACパワーアダプター、カーバッテリーコードの取扱説明書をご覧ください。AC/パワーアダプターや、カーバッテリーコードでお使いの場合、表示窓が照明されます。また、この場合切り忘れ防止機能は働きません。DC IN 4.5V 端子を使わない場合は、水が入らないようにカバーを確実に閉じてください。

ご注意

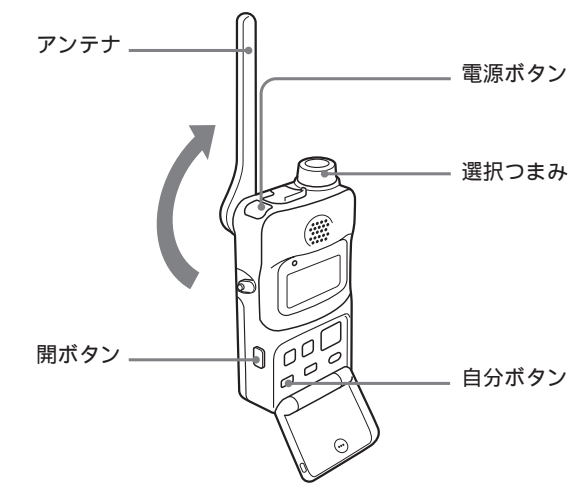
- AC/パワーアダプターや、カーバッテリーコードが本機につながれていると乾電池では動きません。
- 本機には別売りのAC/パワーアダプターAC-E45M、カーバッテリーコードDCC-E245XL(極性統一形プラグ、EIAJ規格)をご使用ください。上記以外のAC/パワーアダプター、カーバッテリーコードを使用すると、故障の原因になる場合があります。



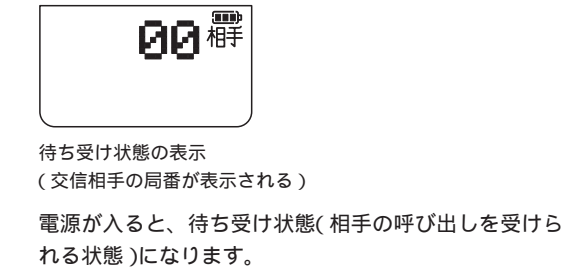
交信のしかた

本機は、空きチャンネルを自動的に選択するMCA(マルチチャンネルアクセス)方式を採用しているため、使用するチャンネルを決めておく必要がありません。電話のように相手の局番を選んで交信します。また、電話と同様に、同時に複数の人と交信することはできません。音声による交信のほかに、メッセージの送信(伝言機能)をすることができます。

準備



- アンテナを立てます。
- 電源ボタンを押して電源を入れます。



ご注意

乾電池を入れた直後は、2秒以上待ってから電源を入れてください。

- 開ボタンを押して、ふたを開けます。
- 自分の局番を設定します。自分ボタンを押しながら選択つまみを回します。局番(00～99)を合わせたら自分ボタンを離します。(例)自分の局番を34にする場合



自分の局番を確認したいときには、待ち受け状態で自分ボタンを押してください。ボタンを押している間、自分の局番が表示されます。

通話

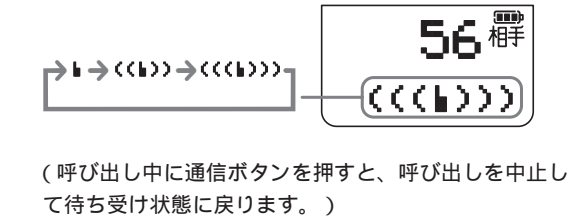
送信と受信が同時に行えるので、電話のように話すことができます。

相手を呼び出すときは

あらかじめ、交信する相手の局番を確認しておきます。

- 相手の局番を設定します。相手ボタンを押しながら、選択つまみを回し、相手の局番が表示されたところで、相手ボタンを離します。(例)交信する相手の局番が56の場合
相手ボタンを押す
選択つまみを回す
相手ボタンを離す(待ち受け状態に戻る)

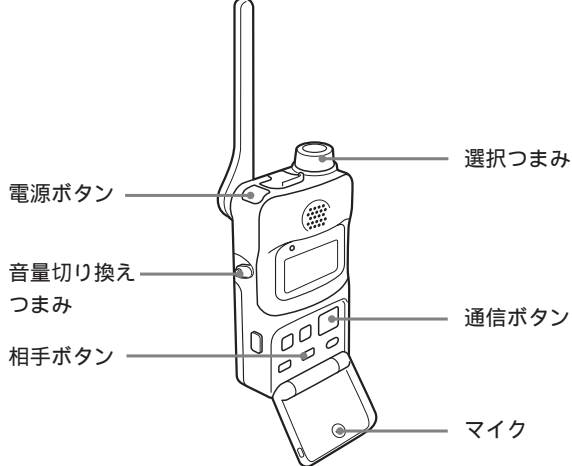
- 通信ボタンを押して相手を呼び出します。呼び出し音(ブルブル)が鳴り、次のような表示になります。



(呼び出し中に通信ボタンを押すと、呼び出しを中止して待ち受け状態に戻ります。)

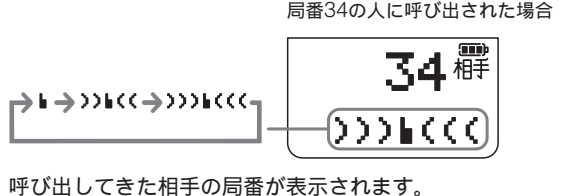


- 音量切り換えつまみで音量を調節します。



呼び出されたときは

呼び出し音(ブルブル)が鳴り、次のような表示になります。



呼び出してきた相手の局番が表示されます。

- 通信ボタンを押します。通話状態になり、次のような表示になります。



- 端子にイヤホンを差した状態で呼び出されたときは
ボットとアラーム音が鳴り自動的に通話状態になります。

通話を終了するときは
相手に通話の終了を知らせてから、通信ボタンを押して待ち受け状態に戻します。どちらか一方が通信ボタンを押すと、両方とも通信を終了して待ち受け状態に戻ります。

パワーセーブ(低消費電力)モードについて
待ち受け状態で約10秒間信号を受信しないと、自動的にパワーセーブモードになります。パワーセーブモード中は乾電池の消費が軽減されます。信号を受信するとパワーセーブモードは自動的に解除されます。

使い終わったら
電源ボタンを押して電源を切ります。

伝言機能

7文字(カタカナ、アルファベット、記号の組み合わせ)以内のメッセージを相手に送ることができます。送信するメッセージおよび受信するメッセージは、おのの10件まで記憶することができます。(お買い上げの時点で、あらかじめ10件の送信メッセージが記憶されています。このメッセージは自由に書き換えることができます。)

メッセージを送るには

- 相手の局番を合わせます。
- 送りボタンを押します。メッセージが表示されます。
- 選択つまみを回して、送りたいメッセージを選びます。



- 通信ボタンを押してメッセージを送信します。メッセージが相手に受信されると「ツウシンOK」が約3秒間表示され、送信メッセージの表示に戻ります。



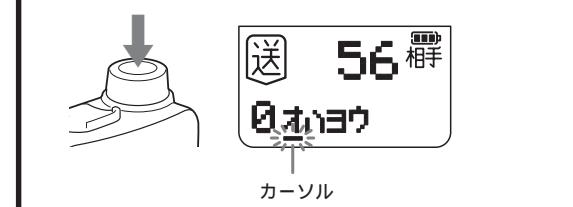
続けてメッセージを送る場合は、手順3と4を繰り返します。

- メッセージ送信が終わったら、送りボタンを押して待ち受け状態に戻します。

- 送信するメッセージ内容を変更するには
自分のお好きなメッセージを送りたい場合は、あらかじめ記憶されている送信メッセージを次の手順で書き換えてください。(例)「オハヨウ」を「デンワホシイ」に変更する
- 送りボタンを押します。
- 選択つまみを回して変更したいメッセージを選びます。



- 選択つまみを押して、カーソルをメッセージの最初の文字に移動します。



- 選択つまみを回して、文字を選びます。出てくる文字の順番は以下のとおりです。

アイ.....ワ ラン "。(空白)ー、.・! ? () + < > & : ^ _ (空白) 0 1 9 (空白) A B Z (空白) アイ ...
戻る 進む



- 選択つまみを押して選んだ文字を確定します。文字が確定されるとカーソルが次の文字に移動します。

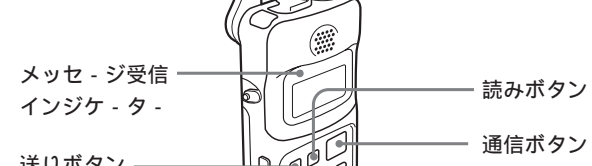
- 手順4と5を繰り返してお好みのメッセージに書き換えます。

ご注意

送信するメッセージの内容を変更しているときに、乾電池を抜いたり、外部電源のプラグを抜き差しすると、メッセージの内容は前の状態になります。

ご注意

通信時間制限について
電波法により、連続して通信ができる時間は3分以内と定められています。このため本機は、制限時間になる10秒前に、ボットとアラームが鳴り、カウントダウンを始めます。

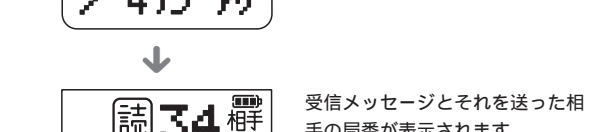
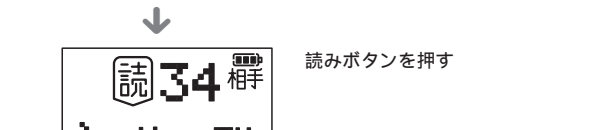


制限時間が過ぎると、自動的に通話が終了しビービーという音とともに「タイムアウト」が表示され、約3秒後に待ち受け状態に戻ります。

相手が先に通話終了になると、「タイムアウト」が表示されない場合があります。

次のような表示が出たら「ケンガイ」
①相手との距離が離れすぎていて電波が届かないとき
②相手の電源が入っていないとき
③相手がほかの人と通話中のとき
④相手がメッセージ送りモードまたはメッセージ読みモードになっているとき
上記①～④の場合は、約20秒間相手を呼び出したあと「ケンガイ」を表示し、自動的に待ち受け状態になります。⑤呼び出し中、または通話中に相手との距離が離れすぎたとき
上記⑤の場合は、通信不能になった時点で「ケンガイ」が表示されたあと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

- 読みボタンを押します。記憶されている受信メッセージの数を約3秒間表示したあと、まだ読んでいないメッセージを表示します。(読んでいないメッセージ番号は8のように反転文字で表示されます。)



- 選択つまみを回して、受信したメッセージを確認していきます。

- 確認が終わったら、読みボタンを押して待ち受け状態に戻します。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードでは信号を受信することはできません。(必ず待ち受け状態にしてください。)

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードでは信号を受信することはできません。(必ず待ち受け状態にしてください。)

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

- 受信したメッセージを消すには
1 読みボタンを押してメッセージを表示します。
2 選択つまみを回して、消したいメッセージを選びます。
3 選択つまみを1秒以上押してメッセージを消します。

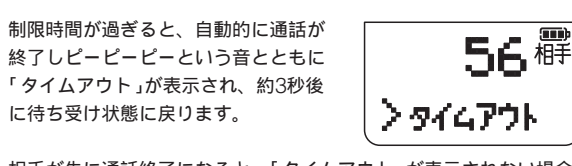
メッセージ受信メモリーについて
●受信したメッセージは、自動的にメモリー番号0から順番に記憶されています。
●メッセージ読みボタンを押して表示される、未確認メッセージの番号は8のように反転文字で表示されます。(確認の済んだメッセージ番号は、一度待ち受け状態に戻ったあと、次に確認したときは「3」のように表示されます。)
●メッセージが10件記憶されている状態で新たにメッセージを受信するとそのメッセージが記憶され、最も古いメッセージが消去されます。
●受信したメッセージを消すと、待ち受け状態に戻った時点で、メモリー番号が整理されます。

- 7文字目を確定すると、カーソルがメッセージメモリー番号に移動して、書き換えは完了します。



ご注意

通信時間制限について
電波法により、連続して通信ができる時間は3分以内と定められています。このため本機は、制限時間になる10秒前に、ボットとアラームが鳴り、カウントダウンを始めます。

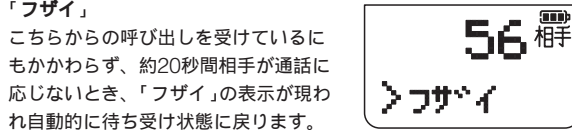
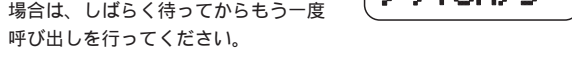
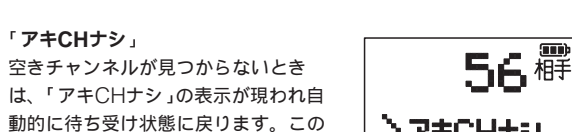


制限時間が過ぎると、自動的に通話が終了しビービーという音とともに「タイムアウト」が表示され、約3秒後に待ち受け状態に戻ります。

相手が先に通話終了になると、「タイムアウト」が表示されない場合があります。

次のような表示が出たら「ケンガイ」
①相手との距離が離れすぎていて電波が届かないとき
②相手の電源が入っていないとき
③相手がほかの人と通話中のとき
④相手がメッセージ送りモードまたはメッセージ読みモードになっているとき
上記①～④の場合は、約20秒間相手を呼び出したあと「ケンガイ」を表示し、自動的に待ち受け状態になります。⑤呼び出し中、または通話中に相手との距離が離れすぎたとき
上記⑤の場合は、通信不能になった時点で「ケンガイ」が表示されたあと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

- 読みボタンを押します。記憶されている受信メッセージの数を約3秒間表示したあと、まだ読んでいないメッセージを表示します。(読んでいないメッセージ番号は8のように反転文字で表示されます。)



- 選択つまみを回して、受信したメッセージを確認していきます。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードでは信号を受信することはできません。(必ず待ち受け状態にしてください。)

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードでは信号を受信することはできません。(必ず待ち受け状態にしてください。)

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。

メッセージ送りモードやメッセージ読みモードで約20秒間操作が行われないと、自動的に待ち受け状態に戻ります。